

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 11 日作成)

小委員会名	環境行動研究小委員会	主 査 名：大野隆造 就任年月：2008 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)	委員長名：松村秀一 主 査 名：大野隆造
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2012 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境行動研究の視点から、実際に体験される環境・場所の質を分析・評価するための理論構築を行うとともに、人と環境との豊かな関係を紡ぎ出す環境・場所の創出・維持を目指す。 ・研究会の開催、出版、情報提供を通じて、「体験される環境・場所」に関する研究成果や環境行動研究の基礎的知見の整理・発信を行う。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 大野 隆造 (東京工業大学, 主査), 伊藤 俊介 (東京電機大学, 幹事), 横山 ゆりか (東京大学, 幹事), 在塚 礼子, 加藤 悠介 (豊田工業高等専門学校) 佐藤 将之 (早稲田大学), 鈴木 毅 (大阪大学), 橘 弘志 (実践女子大学), 田中 康裕 (清水建設), 西田 徹 (武庫川女子大学), 林田 大作 (大阪工業大学), 舟橋 國男, 松原 茂樹 (大阪大学), 水村容子 (東洋大学), 山田あすか (東京電機大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	場所研究 WG 設置目的：環境行動研究の視点からの「まちの居場所をみつける／つくる」に関する単行本の出版の具体的な執筆・編集作業。	
2010 年度予算	190,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv. ai. j. or. jp/keikakusub/s17/

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『まちの居場所- まちの居場所をみつける／つくる』東洋書店
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 場所 WG で進めていた出版企画を刊行した。 2. 2011 年 5 月開催の EDRA42 に本小委員会応募のシンポジウム「Human Interaction, Design, and Use of Space in a Densely Populated Culture」が採択された。 3. 文献リスト DB の試作版を製作した。
委員会活動の問題点・課題	.

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。